

## エレガント英語への道 III

生井利幸

### 暗記ではなく、「印象」(impression)を重ねて習得する

「エレガント英語への道 II」で述べた如く、英語を習得する目的で単語や会話表現などをどのように暗記しても、後に、そのほとんどすべて（やがて、そのすべて）を忘れ去り、結局、「暗記するために使った膨大な時間」を無駄にすることになります。

生井利幸が提唱する学習方法は、『印象』(impression)の積み重ねを通して英語を習得する」という、日本だけでなく、「世界の文明社会においても、他には例を見ない、唯一無二の超・学習方法」と明言できる方法です。

印象とは、言うまでもなく、「何らかの具体的体験を通して心の中で感じる“様”（さま）」を指すものです。印象とは、「心の中における衝撃的な経験」を意味します。人間は、毎日の生活を過ごすそのプロセスにおいて、「忘れ難い、何らかの衝撃」を経験すると、後々まで、それを「強い印象」として覚えています。このことは、文明・文化・人種・民族・生活習慣・思想・宗教・価値観等の相違にかかわることなく、人間(a human being)が“人間”(a human being)である以上、この地球上の如何なる国・地域に住んでいようとも、実に「まったく同様の様相」として捉えることができるでしょう。

当・英会話道場イングリッシュヒルズにおいてわたくしが行っている教授法は、この「忘れ難い印象」(unforgettable impression)を通して、無理のない方法で、少しずつ、『品格・品位のあるエレガントな英語』を受講生の心(heart)と体(body) の中にしっかりと浸透させ

ていく」という教授法です。

では、当教室のレッスンで学ぶ受講生は、この「忘れ難い印象」について、一体どのような方法・状態を通して経験することができるのでしょうか。

「忘れ難い印象」を経験するには、まず第一に、受講生は、講師であるわたくし生井利幸に「自分の心」を預けることがそのための大前提となります。

講師は、レッスンにおいて、常に「心」(heart)で喋っています。通常の英語スピーカーは、英語を「知識」(knowledge)で喋っています。ほとんどの場合、日本でも海外でも、英語スピーカーは、「自分が知っていること」、つまり「知識」「情報」等を、自分たちが英語を喋る上での「源泉」として喋っているのです。

一方、わたくし生井利幸においては、英語を喋るとき、決して「知識」「情報」を源泉として喋っているわけではありません。わたくしの場合、一事が万事において、英語を喋るとき、常に「心」を源泉として喋っています。

では、わたくしが英語を喋るとき、「わたくしが備える知識・情報」は、一体どのような役割を演じているのでしょうか。わたくしの場合、知識・情報は、「わたくしの心」から湧き出てくる「わたくしが述べたいこと」を聞き手に明確に伝えるべく、

「その、『わたくしが述べたいこと』について、知識・情報を“道具”として使って、それを明確に（具体的に）述べる」

という“独自メカニズム”がそこに内在しています。

ここで、重要ポイントを述べます。既に述べたように、通常の英語スピーカーは、「頭の中にある知識・情報」を源泉として英語を喋ります。しかし、知識・情報から喋る英語は、「聞き手の心」を掴みません。このような英語が「聞き手の心」を掴まない理由は、この種の英語を喋る英語スピーカーは、「自身の心の中」から英語を発していないためです。

わたくしは、すべてのレッスンにおいて、英語を「心」で喋っています。したがって、当教室の受講生における“最も適切なレッスンの受講方法”は、「講師に自分の心を預ける」ということであると明言することができます。

言うまでもなく、「心」で喋っている英語を「知識」で理解しようとしても、これを必要十分に理解することは難しいでしょう。「心で喋る英語」は、言うまでもなく、「心」で受け止めるのが最適な方法です。わたくしが受講生に対して、「講師に心を預けてください！」と提唱するのは、まさに、このような理由があるためです。

### **“The importance of having strong and unforgettable impression in your heart”**

It is obviously true that memorization doesn't work well in order to master English language. The best way to learn and surely master English language at this school, English Hills, Ginza is that you sensitively feel what your instructor rationally speaks in the presence of you in the lessons given all the time.

Currently, you are recording the lessons permitted by your instructor in order to review the lessons yourself. This means you are fortunately entitled to listen to the lessons you already attended anytime anywhere “in your 24 hours” every day every night.

It is a “prerequisite” to listen to the lessons by using your voice recorder every day every night for the sake of mastering English language absolutely. I'd like you to enjoy listening to all of topics you mutually experienced sharing with your instructor in the lessons in the process to enthusiastically review the lessons attended.

You have the totally different progress of the study with or without listening to the lessons by using your voice recorder day after day. All you need is to have “strong and unforgettable impression” in your heart in the face-to-face lessons and in the process to carefully review the lessons as well.